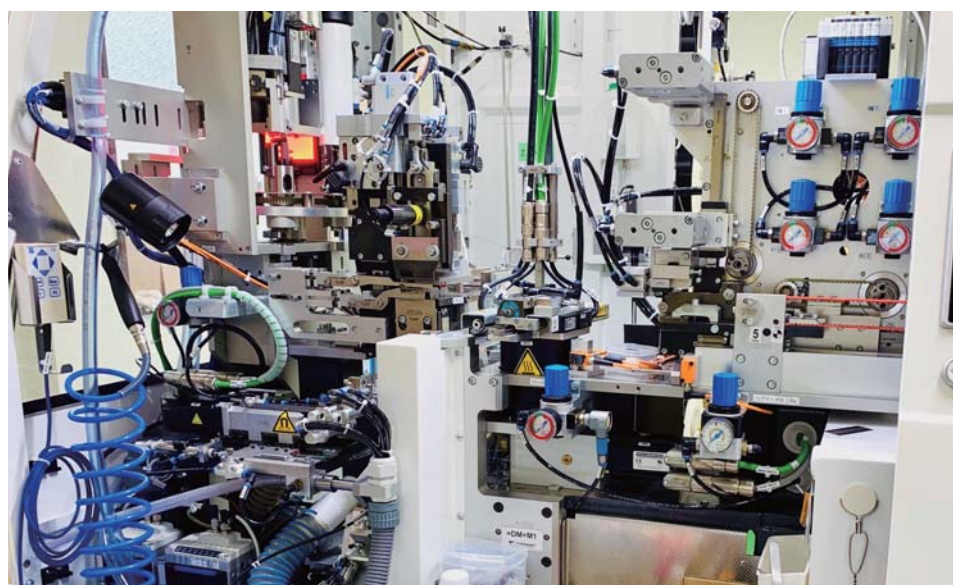


株式会社カドノブラシ製作所

ワンストップでオールジャンルの ブラシ生産に対応

納期相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンライン
見積
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



全自動製造機

主な事業内容

ブラシの生産
(設計から試作、修理、植替など)

主な取引先(納入先)

成形加工会社、内装用品、機械、
電子部品、家電メーカーなど

主な製品

歯間ブラシ、ねじりブラシ、
接着剤用ハケなど

業務内容 小型から大型まで ブラシの生産技術が光る

昭和23年、京都府福知山市で創業し、瓶洗い用ねじりブラシの生産を皮切りに事業を始めた。兵庫県丹波市に工場を新設した後は、ガラスの生産工程などに使われる工業用チャンネルブラシやロールブラシなどの製造も手がけ、今では、あらゆる種類のブラシを製造する。サイズも内視鏡の清掃に使うような小型のものから、大型の工業設備に導入するものでさまざまな。現在、同社のブラシ全体の生産量は月に約250〜300万本にのぼり、主力製品である歯間ブラシは売上げの約40%を占める。また、製品の試作や修理、植替など顧客のニーズに幅広く対応する。

強み 顧客の希望通りに納品 多数のオーダーメイド実績も

一つのジャンルに特化したブラシメーカーが多い中、同社では多種多様なブラシの生産が強み。形状、用途、材質はもちろん、金属を使わない「接着植毛」など特殊な方法での生産も可能であり、注文も1本から柔軟に請け負う。オーダーメイド対応の経験も豊富で、接着剤用ハケやマスカラブラシなど、これまで

設備 増設 ねじりブラシの 自動化設備を検討

3万点以上の製造実績を持つ。特に自動化が難しいねじりブラシでの量産対応には定評があり、海外製の自動機を独自のノウハウで改造し、生産量をあげることで顧客の希望納期を遵守している。主力の歯間ブラシは、カメラに加えて人の手による全数検査も実施。品質が高く評価され、リピート注文が売上げの多くを占めており、海外でも同社製品が使用されているという。

ねじりブラシの生産は今でもほとんどが手づくりであり、技術者不足を原因に撤退する同業者も多いという。しかし、同社はこれを重点分野と位置づけ、自動化に向けて取り組んでいく方針だ。

自動化に向けた設備導入では、大きさなどの条件が異なる製品すべてに対応することは困難なため、まずは需要が見込める細い形状の製品に絞った設備の導入を検討しており、今後の成長の糧とする考えだ。日本のブラシ発祥の地は大阪市福島区といわれているが、そんな伝統ある地で同社は腕を磨き、「ここに相談すれば、全てやってくれる」と信頼される企業を目指し努力を続ける。

社長あいさつ



代表取締役
かど の
葛野 とみ子さん

瓶洗いのねじりブラシを作る小さな町工場から始まり、現在まで70年にわたりブラシ製造に一途に取り組んでまいりました。今では手作業での工業用ブラシから機械製造の歯間ブラシまで、扱う製品は多岐にわたり、お客様のご要望に沿って、オーダーメイドで対応しています。

主な保有設備

- 全自動歯間ブラシ製造機
50回転/分 ZAHORANSKY製
- 全自動歯間ブラシ製造機
60回転/分 ZAHORANSKY製
- 全自動医療用ブラシ製造機
70回転/分 ZAHORANSKY製
- 全自動ねじりブラシ製造機
ZAHORANSKY製

大阪
01

住 所／〒553-0001
大阪市福島区
海老江3-19-13
T E L／06-4799-7666
F A X／06-4799-7333
創 業／昭和23年3月
設 立／昭和35年2月
資本金／1,800万円
従業員／40名



さまざまなブラシ



展示会の様子



<http://kadono.net/>